

特殊詐欺被害と相談状況抜粋(平成31年4月中)

番号	種 別	相談受付日・被害届出日	場 所	情報提供者	相手方	相手方の文言等	被害
1	架空請求	4月1日 午前10時30分 ころ	内子町	女性 50歳代	はがき 訴訟通知センターを名乗る者	「民事訴訟最終通告書」という表題の訴訟管理番号や取り下げ期日が記載されたはがきが届いたもの。	無
2	架空請求	4月8日 午後3時30分 ころ	伊方町	男性 50歳代	ショートメール 保証協会職員等を名乗る男 (被害額:約780万円)	「利用料金の支払い確認が取れていない。本日中にご連絡ください。」「あなたは知らないうちにサイトを利用している。電子マネーで支払ってください。」	有
3	オレオレ	4月9日 午後4時30分 ころ	松山市	女性 80歳代	固定電話 市役所職員を名乗る男 金融機関職員を名乗る男 (被害額:約100万円)	「保険料の還付がある。振り込むので銀行口座を教えてください。」「キャッシュカードを変更する必要がある。近くにいる職員を行かせるのでカードを渡してください。」	有
4	オレオレ	4月16日 午前11時30分 ころ	松山市	女性 70歳代	固定電話 百貨店従業員を名乗る者	「あなたのクレジットカードで買い物しようとしている人がいる。カードを落とししたり、盗まれたりしていないか。」	無
5	架空請求	4月19日 午前10時ころ	四国中央市	女性 20歳代	メール 不詳 (被害額:約9万円)	「有料サイトの無料体験終了のご案内。解約手数料が必要。電子マネーギフト券を購入しID番号をメール送信してください。」「個人情報削除手数料、保証金が必要。」	有
6	融資保証	4月24日 午後0時ころ	新居浜市	男性 20歳代	メール 不詳 (被害額:約15万円)	60万円の融資を勧誘するメールが届き、融資を申し込むと「手数料と保証料計15万円が必要。」と言われたもの。	有